



産直ニュース（農・畜・水産）8週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

*納品書「次週以降のお届け」が上手く機能していません。果物類お届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協支所	大阪				京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良
8週	登録いちごB				予約いちご⑧		キウイ⑦	
					不知火①			
9週	登録いちご2次A				予約いちご⑨		キウイ⑧	
					清見オレンジ①			
10週	登録いちご2次B				予約いちご⑩		キウイ⑨	
					清見オレンジ②			
11週	登録いちご2次A				予約いちご⑪			
					清見オレンジ③			

*(!)は調整の可能性有ります。

お知らせ 産地情報

配達品（中でも特に生鮮品）については、配達当日に異常が無いかを確認して下さい。

もし異常が発見された場合は、配達当日に担当事業所までご連絡頂きますようお願いいたします。

■いちご（島原自然塾）

例年に比べると出荷量は少な目ですが、徐々に回復傾向となってきました。受注分は確保出来そうです。

■ながいもカット400g以上（北海道・十勝なかよし会）

貯蔵中の傷みなどで出荷できないものが多く、予定より早く終了しました。代替え出荷できる生産者がいないため、全事業所で欠品となります。価格は修正済みです。ご迷惑をお掛けしますが、ご確認宜しくお願いします。

■登録玉ねぎ 点検会議 in 島原



2月14日長崎県南島原市で登録玉ねぎ生産者4団体（産直南島原、北阿万愛農会、つちから生産組合、泉州植田さん）の生産者と関西青果委員会が集合して、2018年度から6生協統一取り組みとなった「登録玉ねぎ」点検会議を開催しました。

統一後の利用量は6生協全体としては伸張しましたが計画には達しておらず、登録拡大に向けた2020年度の生協取り組み計画等を説明しています。

園地視察では、北海道は勿論、関西とも違う作型を目にした生産者は興味深げにそれぞれの栽培方法を情報交換。特に産直南島原で20歳代の後継者が次々育っている事に大きな刺激を受けておられました。

参加した委員の方々も、「これだけ若い生産者が頑張っているのをもっと多くの組合員に知って欲しい。そしてもっと登録に繋げたい！」と気持ちを新たに島原をあとにしました。



登録は随時受付しています！！